

ICTを活用した安全技術「ICT安全」の事例

1枚に1技術を目安に記載願います

JCMA機電i-Con現場WG

発行No
A-36

■技術名称	
スマート除雪ナビ	
■基本情報	
発注者	
会社名	
工種(大項目)	ダム / トンネル / シールド / 造成 / 舗装 / 橋梁 / 構造物 (その他) 空港
工種(小項目)	除雪
仕様	発注者指定 / (受注者)独自
採用事由	①ICT対象工事 ②技術提案 ③(自主)導入 ④創意工夫 ⑤その他 ()
採用目的	災害防止 / 危険有害要因の低減 / メンタルヘルス・作業環境の改善 / (その他) 構造物破損防止 ()
■実施内容詳細 (危険事例や想定だけの場合は本欄の記入は不用。)	
対象数量	
活用ICT	無人化・省人化 / 人・行動センシング / 機械センシング / (その他)能力支援 (ガイダンス)
システム業者	キャタピラー
導入効果・検証(1)	滑走路、誘導路等の除雪作業における灯火破損の防止が目的。GNSSで除雪機械の位置座標を算出し、予め登録しておいた灯火に接近した際に警告を発しオペレータに注意をうながす。取付けた除雪機械による灯火破損は無かった。
導入効果・検証(2)	視界不良時に自車位置をモニター上で確認できる。吹雪などの視界不良時にも作業を行う必要があるが、自車の位置を把握できなくなる場合がある。この機器を取り付けたことにより、自位置を確認できるのでオペレータの負担軽減につながった。
導入効果・検証(3)	

作成者氏名	
連絡先(アドレス)	
■参考図・写真	
■欲しい支 上機材、自白カメラ、GNSS	
センチメートル級QZSSを安価で使用できるようにしてほしい。未だ機器が高く、複数台に取付けたりするのが難しい状態です。	
■課題・要望事項	
情報提供にご協力頂きたい。今回の現場の場合は、灯火の位置座標が分かる図面など。	